

# 第4回 日本時間生物学会学術大会

会期：1997年11月7日（金）、11月8日（土）

会場：早稲田大学国際会議場

〒169-50

東京都新宿区西早稲田 1-20-14

TEL: 03-5286-1755

FAX: 03-5272-2063

大会会長 柴田重信

学術大会事務局

〒359

埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15

早稲田大学人間科学部薬理学教室

TEL: 0429-47-6732

FAX: 0429-47-6806

E-mail: shibata@human.waseda.ac.jp

## 参加者・演者・座長の皆様へのご案内

### I. 学術大会参加者へのご案内

1. 当日参加の参加費は4,000円です。1階学会受付でお支払い下さい。その際、胸章を受け取り、所定の部位に所属・名前をご記入下さい。会場内では必ず胸章をご着用下さい。また同時に懇親会参加の受付も行っています。懇親会費は同じく4,000円です。

なお11月7・8日とも会場・受付開始は午前8時30分からですので、それ以前には会場に入場できません。

2. 発表される方で学会末入会の方、入会ご希望の方は受付で入会手続きをお済ませ下さい。年会費は3,000円です。

### II. 一般演者の皆様へ

1. 発表は口演もしくはポスター掲示で行っています。

2. 口演発表の発表時間は12分（口演9分、討論時間3分）です。時間は厳守して下さい。

3. 発表は35mmスライドを使用して下さい。OHPは使用できません。スライドプロジェクターは1台のみ使用できます。スライドの枚数は10枚以内として下さい。スライド受付はA（3階、第1会議室）、B（3階、第3会議室）各会場入口にあります。この際、各自で必ずスライド試写を行い、スライドの順番、上下・表裏の間違いのないことを確認し、スライド預かり証をお受け取り下さい。前発表者の登壇後、直ちに次演者席におつき下さい。当該セッション終了後、スライド預かり証と引き替えに、スライドを間違いなくお持ち帰り下さい。

4. ポスター会場は3階、第2会議室です。ポスター掲示はできるだけ7日（金）午前11時30分～午後1時の間に行ってください（8日、午後4時まで継続して掲示可能です）。ポスター発表は、会場での質疑応答の時間が設定してあります。発表者は8日（土）午後1時～2時30分の間は、自分のポスターの前に待機するようにお願いします。

5. ポスターボードのサイズは幅120cm、高さ120cmです。演題番号が左上隅

に貼ってありますので、各自ボードに掲示して下さい。画鋏などは用意してあります。11月8日、午後5時までにポスターを撤去して下さい。撤去されなかったポスターに関しては事務局では責任をおいかねますのでご注意下さい。

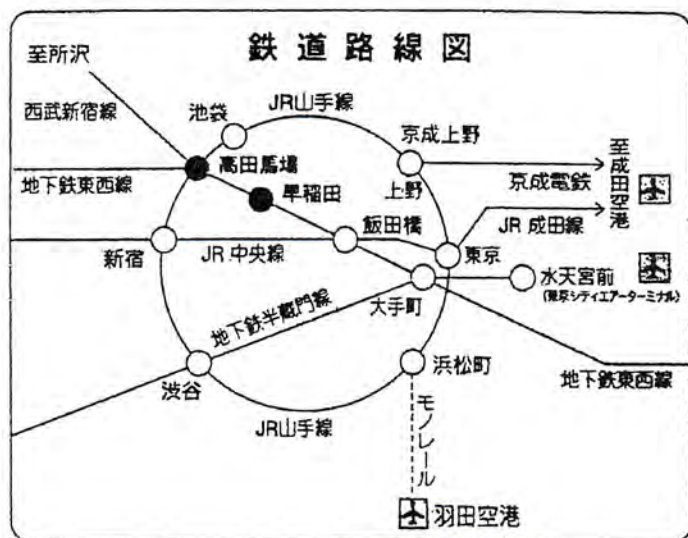
### III. 座長の皆様へ

1. 一般演題は全て座長は一人です。進行、討論の方法は御一任いたしますので、活発な討論をお願いいたします。
2. 定時運営にご協力下さい。
3. 原則としてセッション開始20分前までに、次座長席にご着席下さい。

### IV. その他

1. 大会期間中ご不明な点は1階の学会受付にお問い合わせ下さい。
2. 会場周辺の飲食は、学会受付備え付けの飲食店マップをご利用下さい。
3. 懇親会は、7日（金）午後6時より、大隈ガーデンハウスで行います。参加される方は、地図をご確認の上ご参集下さい（国際会議場より徒歩約5分）。
4. 大会期間中、3階のホールで機器展示を行います。

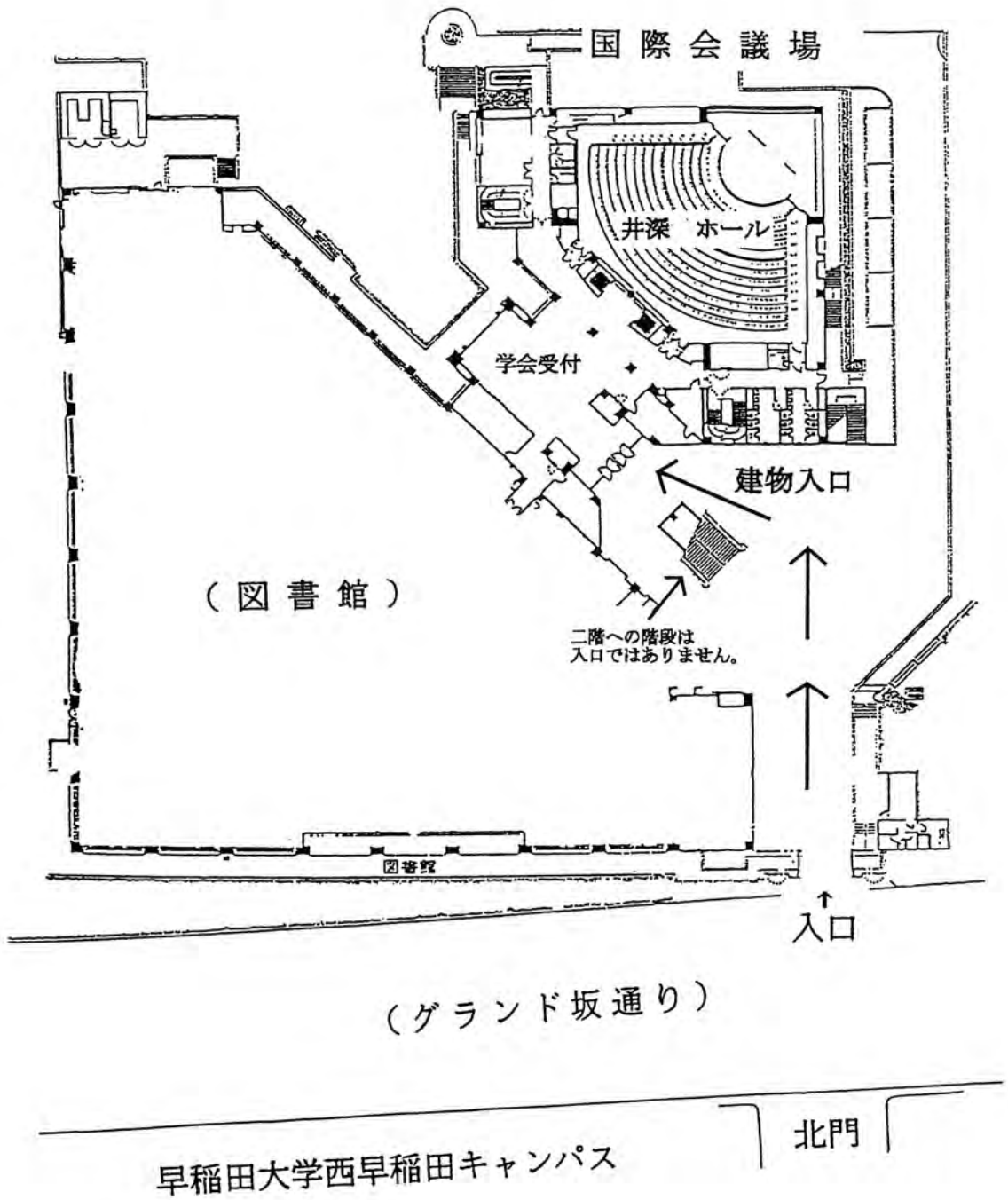
## 早稲田大学国際会議場への交通案内



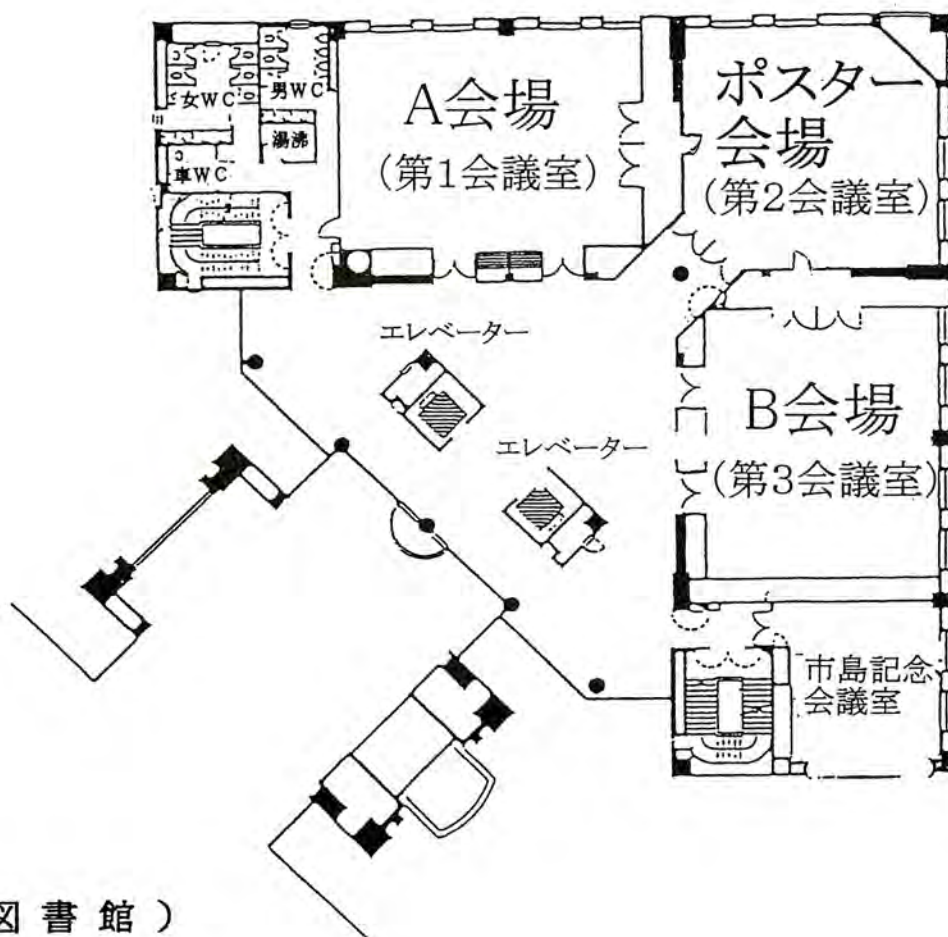
(交通機関)	(最寄駅からの所要時間)
JR山手線	高田馬場駅(徒歩約20分)
西部新宿線	高田馬場駅(徒歩約20分)
地下鉄東西線	早稲田駅(徒歩約5分)
バス 学02	高田馬場駅—早大正門 (バス約10分)(徒歩約1分)



# 国際会議場施設案内図(1階)



# 国際会議場施設案内図(3階)



# 大会行事日程一覽

		1階	3階			4階	
会場		井深ホール	A会場 (第1会議室)	ポスター会場 (第2会議室)	B会場 (第3会議室)	休憩室	
第一日目(11月7日(金))	9:25	開会式				休憩	
	9:30	教育講演					
	10:20	コーヒーブレイク					
	10:40	特別講演					
	11:30						
	昼食						
	13:00	シンポジウム		ポスター 掲示 (35題) P-1～P-35			
	16:00	コーヒーブレイク					
	16:30	総会					
	17:30						
	18:00	懇親会(大隈ガーデンハウス)					
	20:30						
第二日目(11月8日(土))	9:00		□演(1) (A-1～A-5)		□演(4) (B-1～B-5)	休憩	
	10:00		□演(2) (A-6～A-10)		□演(5) (B-6～B-10)		
	11:00		□演(3) (A-11～A-15)		□演(6) (B-11～B-15)		
	12:00						
	昼食						
	13:00			ポスター 演者 説明時間			
	14:30		□演(7) (A-16～A-20)		□演(9) (B-16～B-20)		
	15:30		□演(8) (A-21～A-24)		□演(10) (B-21～B-24)		
	16:30			ここまで ポスター撤去			



# プログラム 1

教育講演

特別講演

シンポジウム

総会

懇親会

11月7日（金曜日） 第1日目  
井深ホール

開会式 9:25-9:30

教育講演 9:30-10:20

「リズム研究の視点と問題点」

千葉喜彦（山口大・名誉教授）

座長 井上慎一（山口大・理・自然情報科学）

特別講演 10:40-11:30

「時計遺伝子研究の最前線」

近藤孝男（名古屋大学・理学研究科・生命科学専攻）

座長 中島秀明（岡山大・理・生物）

シンポジウム 13:00-16:00

「サーカディアンリズムの研究：創薬から治療薬へ」

座長 柴田重信（早稲田大・人間科学・薬理）

高橋清久（国立精神・神経センター・武蔵病院）

1. 平沼豊一（明治製菓（株）薬品総合研究所）

「創薬の視点に立ったリズム研究」

2. 守屋孝洋（早稲田大学人間総合研究センター）

「セロトニン関連薬物とリズム疾病治療」

3. 永山治男（大分医大・精神神経）

「薬物反応性における概日リズムと概年リズム」

4. 山田尚登（滋賀医科大学・精神医学講座）

「感情障害の時間生物学とその治療」

5. 内山 真（国立精神・神経センター精神保健研究所・  
精神生理部）

「概日リズム睡眠障害の薬物療法」

6. 程 肇（東京大学医科学研究所人ゲノム解析センター）

「哺乳類の概日時計遺伝子」

**総会(16:30-17:30)**

**懇親会(18:00-20:30)**

於：大隈ガーデンハウス

国際会議場より徒歩約5分（地図をご確認下さい）

## プログラム 2

一般演題  
(口演発表)

11月8日(土曜日) 第2日目  
A会場(第1会議室)

口演(1) 9:00-10:00

座長 秋山正志(早大・人間科学・薬理)

- A-1 アカパンカビの分生子形成リズムにけるクロルプロマジ  
ン感受性のスペルミジンによる制御  
岡山大・理・生物 片桐 敏
- A-2 新しいプロモーターラップ・ライブラリーを用いた藍  
色細菌の生物時計の出力系の解析  
名大・理・生命理 宮下 博
- A-3 藍色細菌の時計遺伝子産物 Kai A,B,C 間の相互作用の解  
析  
名大院・理・生命理学 谷口靖人
- A-4 藍色細菌 *kaiten* 時計遺伝子群の遺伝学的相互作用およ  
び産物蛋白質間の相互作用  
名大院・理・生命理学 岩崎秀雄
- A-5 アカパンカビの温度感受性変異株、*un-18*、の分生子形成  
リズムの性質と遺伝子クローニング  
岡山大・理・生物 小内 清

口演(2) 10:00-11:00

座長 飯郷雅之(聖マリアンナ医大・解剖)

- A-6 細胞内共生クロレラに制御されるミドリゾウリムシの概  
日リズム発現  
茨城大・理・自然機能 田中みほ
- A-7 ゾウリムシの生物時計:  $\text{Ca}^{2+}$ シグナリングによって決定  
される細胞内時間情報伝達の最適経路  
北里大・医 長谷川建治

- A-8 ヌタウナギの遊泳活動の概日リズムに対する脊髄切断の影響  
跡見学園女子大・短期部 大岡貞子
- A-9 ショウジョウバエにおける概日時計光受容器の作用スペクトル  
東北大・情報科学研究科 大島慶子
- A-10 ヒキガエルの脳深部に存在する光受容分子の同定  
東大・院理・生物化学 吉川朋子

口演 (3) 11:00-12:00

- 座長 島添隆雄 (九州大・薬・薬理)
- A-11 ニジマス arylalkulamine N-acetyltransferase のcDNA クローニングとその mRNA の網膜における昼夜変化  
聖マリアンナ医大・解剖 飯郷雅之
- A-12 促進老化モデルマウス SAMP8 における行動リズムの加齢変化と雌雄差について  
塩野義製薬・実動研 大島五紀
- A-13 ラット新生仔概日リズム形成に対する D1-Dopamine と Melatonin の同調因子としての影響  
日本大学医学部産婦人科学教室 田中 均
- A-14 糖尿病モデル動物を用いた概日リズム機構の研究  
九州大・薬・薬理 山之内志郎
- A-15 アストログリア特異的に発現する Glial Fibrillary Acidic Protein (GFAP) の概日リズムにおける役割について  
早大・人間科学・薬理 吉信ゆう子

口演 (7) 14:30-15:30

座長 海老沢 尚 (埼玉医大・精神)

- A-16 カルシウムイメージング法を用いた視交差上核NMDA受容体の機能解析  
早大・人間総合研究センター 池田真行
- A-17 ラット視交差上核分散培養細胞の自発発火リズム特性  
北大・医学部・第一生理 本間さと
- A-18 マウス脳における period mRNA と clock mRNA の発現  
神戸大学医学部脳科学細胞生物 重吉康史
- A-19 発生特異的 differential mRNA display 法による視交差上核に発現する新規転写因子のクローニング  
神戸大学医学部脳科学細胞生物 前林佳朗
- A-20 Per と相同性のある PAS 蛋白質の発現と splicing variant の解析  
埼玉医科大学第一生理 池田正明

口演 (8) 15:30-16:18

座長 渡辺和人 (獨協医大・第一生理)

- A-21 NMDA 受容体サブタイプノックアウト動物に対する制限給餌同調の効果  
早大・人間科学・分子神経生物 神津靖子
- A-22 リズム再同調機構におけるバネ仮説の提唱-行動抑制による検討から-  
久留米大学医学部精神神経科 辻丸秀策
- A-23 スナネズミは短日に応答するのか  
滋賀大・教育・心理 井深信男
- A-24 Deoxyspergualin (DSG)の時間薬理学的効果:ラット異所性心移植モデルにおける検討  
自治医科大学・臨床薬理 内田広夫

11月8日(土曜日) 第2日目  
B会場(第3会議室)

口演(4) 9:00-10:00

座長 堀 忠雄(広大・総合科学部・精神生理)

- B-1 児童生徒の朝型夜型度における加齢変化  
高知大・教育・生物 井上満晶
- B-2 大学生及び専門学校生における朝型夜型度の男女差  
高知大・教育・生物 原田哲夫
- B-3 意欲別にみた高齢者の活動-休止リズムの位相  
広島大学総合科学部 城田 愛
- B-4 覚醒中の好みの照度選択行動の時間的变化  
奈良女子・生活環境・生活健康学 諸伏雅代
- B-5 異なった光照度がメラトニン・深部体温におよぼす影響  
滋賀医科大学精神医学講座 青木治亮

口演(5) 10:00-11:00

座長 本間研一(北大・医・第一生理)

- B-6 周期的運動(T=23時間40分)のヒト体内時計に及ぼす効果  
北大・医学部・第一生理 宮崎俊彦
- B-7 睡眠覚醒リズムに対する遺伝要因の評価:双生児研究法を用いて(その2)  
福島大学教育学部・心理 福田一彦
- B-8 REM睡眠発現経過の検討:入眠時REM睡眠を用いて  
早稲田大学人間科学研究科 山本由華吏
- B-9 睡眠相後退症候群におけるsleep propensityとメラトニンリズム  
日本医大神経科 工藤吉尚



- B-10 断眠療法中の自律神経機能ならびに生化学指標の比較  
鳥取大学医学部精神科 井上雄一

口演 (6) 11:00-12:00

座長 井上雄一 (鳥取大・医・精神)

- B-11 小児の24時間心拍変動におけるフラクタル解析  
東京女子医科大学第2病院小児科 数間紀夫
- B-12 母児概日リズムの同調と自律性  
日本大学産婦人科・練馬光が丘病院 三宅良明
- B-13 女性の月経周期に伴う sleep propensity の変動  
国立精神・神経センター 精神保健研究所精神生理部 長村恭子
- B-14 分裂病患者および感情病患者の覚醒レベルの日内変動  
-光眼輪筋反射による検討から-  
久留米大学医学部精神神経科 福山裕夫
- B-15 パーキンソン病患者の生活リズムの特性について  
北里大学東病院 平賀よしみ

口演 (9) 14:30-15:30

座長 加藤昌明 (国立精神神経センター武蔵病院)

- B-16 ある不眠症者における内因性メラトニン分泌について  
名古屋大学医学部精神医学教室 北村岳彦
- B-17 非24時間睡眠・覚醒症候群におけるメラトニンリズムと  
sleep propensity リズム  
国立精神神経センター国府台病院精神科 早川達郎
- B-18 中高年者の活動量及び直腸温リズムにおける男女差につ  
いて  
札幌花園病院 榊原 聡
- B-19 非24時間睡眠覚醒症候群の一例  
福井医大・精神科 村山順一

- B-20 睡眠障害専門外来からみた概日リズム睡眠障害の臨床的特徴とその治療

国立精神神経センター国府台病院精神科 亀井雄一

口演 (10) 15:30-16:18

座長 辻丸秀策 (久留米大・医・精神神経)

- B-21 メラトニンによる概日リズム睡眠障害治療  
国立精神・神経センター精神保健研究所精神生理部 大川匡子
- B-22 メラトニンの胎盤機能への作用について  
藤田保健衛生大・産婦・坂文種報徳会病院 中沢和美
- B-23 メラトニンの下垂体ホルモン分泌に与える影響  
熊本大学発達小児科 二宮敏郎
- B-24 リズム障害疾患におけるメラトニン受容体遺伝子の変異の解析  
埼玉医大・精神 海老澤尚

## プログラム 3

### 一般演題 (ポスター発表)

## ポスター会場（第2会議室）

- P-1 階層型ニューラルネットワークによる生物リズム発現  
福岡教育大・技術科 遠藤秀治
- P-2 フタスジショウジョウバエの休眠を制御する時計と行動  
を制御する時計の関係  
北大大学院・地球環境・生態遺伝 吉田尚生
- P-3 ルリキンバエの歩行活動リズム：野生型と白眼型の比較  
芦屋大・生命工学 渡 康彦
- P-4 フタホシコオロギ概日活動リズムに及ぼす 5,7-DHT 視  
葉内投与の効果  
山口大・理・自然情報 Monika Germ
- P-5 コオロギ卵における概日時計  
聖マリアンナ医大・化学 伊藤正則
- P-6 ゼブラフィッシュ遊泳活動の日周性  
聖マリアンナ医大・解剖 郡司睦美
- P-7 カワヤツメの培養松果体に見られるメラトニンリズムの  
光同調  
浜松医科大・第一生理 S. S. Shavali
- P-8 培養アユ松果体からのメラトニン分泌のサーカディアン  
リズム  
聖マリアンナ医大・解剖 藤本康夫
- P-9 ミドリゾウリムシにおける負の重力走性リズム機構  
東北大・情報科学・情報生物学 大島慶子
- P-10 二次元電気泳動によるコオロギ視葉概日時計関連蛋白質  
の検索  
山口大・理・自然情報 富岡憲治
- P-11 体内時計機構に対するメラトニンの役割（松果体・網膜  
を中心に）  
通産省・工技院・生命研・時計遺伝子グループ 浜田俊幸

- P-12 ハト脳深部の外側中隔に発現する光受容タンパク質の同定  
東大・院理・生物化学 岡野俊之
- P-13 ショウジョウバエ時計遺伝子産物 (PER) と結合する哺乳類タンパク質の探索  
通産省・工技院・生命研・時計遺伝子グループ 曲志強
- P-14 アカパンカビのクロルプロマジン感受性変異株、*cpz-2*、の表現型を抑制する変異株の分離とその解析  
岡山大・理・生物 別府由紀
- P-15 アカパンカビの新たな温度感受性無周期時計変異株の分離とその解析  
岡山大・理・生物 常兵
- P-16 CS系マウスのサーカディアンリズムーリズムスプリッティングと SCN の Fos, JunB 蛋白位相依存性  
北大・医学部・第一生理 安倍博
- P-17 ICER トランスジェニックマウスの行動パターンと光に対する応答  
山口大・理・自然情報 原田由美子
- P-18 体内時計における NMDA 受容体サブタイプの役割  
早大・人間科学・薬理 高橋里美
- P-19 Cyclin dependent kinase inhibitor によるラット視交差上核細胞の概日リズム周期の延長  
獨協医大・生理 渡辺和人
- P-20 Arg-vasopressin の mRNA レベルから観たラット視交差上核での概日リズム機構解析の試み  
名古屋市立大学・医学部・第二生理 磯部芳明
- P-21 マウス視交叉上核におけるセロトニン含量の日内変動  
山口大・理・自然情報 竹内崇裕

- P-22 恒暗条件下のハムスター輪回しリズムに対する R(+) 8-OH DPAT の arousal 型位相変化  
 明治製菓（株）・薬品総合研究所 富士和之
- P-23 ラット視交叉上核の自発神経活動に及ぼす GABA の作用について  
 九州大・薬・薬理 前谷 幸
- P-24 多点同時計測によるラット視交叉上核の電気活動の解析  
 京都府立医大・第2解剖 飯島典生
- P-25 ラットにおける sodium nitroprusside の降圧作用の日内変動  
 武田薬品工業（株）薬剤安全性研 佐藤恵一郎
- P-26 小・中学生の睡眠ストレスに及ぼす朝型・夜型度の影響  
 高知大・教育・生物 竹内日登美
- P-27 児童生徒の生活リズムにおける塾通いの影響について  
 高知大・教育・生物 渡辺尚子
- P-28 健常成人における sleep propensity と内因性リズムの関係  
 国立精神・神経センター 精神保健研究所精神生理部 岩川こずゑ
- P-29 夜間中途覚醒をはさんだ睡眠における起床時の体温おならびに眠気について  
 早稲田大学人間科学研究科 石井由起
- P-30 非 24 時間睡眠・覚醒症候群の終夜睡眠脳波と体温リズムの検討  
 国立精神・神経センター武蔵病院精神科 渡辺 剛
- P-31 光刺激による痴呆高齢者の夜間睡眠改善およびその再現性  
 松下電工（株）・電器開発研究所 小山恵美
- P-32 要介護高齢者の生活リズム同調評価と日常生活動作能力  
 秋田大・医・公衆衛生 本橋 豊

- P-33 名瀬市における夏季うつ病の発症  
宮崎大・保健管理センター 亀井健二
- P-34 心拍変動の Approximate entropy(ApEn)とその日内変動  
東京女子医大第二病院・内科 久保 豊
- P-35 コンスタント・ルーチン条件下におけるヒト時間感覚課題の経時的変動  
帝京大学医学部附属溝口病院精神科 中島 亨